

2019 年雨季の野菜栽培と販売結果

当プロジェクトのマーケティング分野では、農家の収入向上に資するため、サバナケット県農林局と商工局の協力のもと、市場動向や販売収支を意識した作物の生産と販路拡大を行っています。

今回は、2019 年雨季作(2019 年 6 月～9 月)の販売実績やその他の成果について報告します。

1. ターパントン郡セーサラロン地区

販売実績(1 世帯平均)	販売総額(6-9 月)	生産コスト	利益
対象農家:セーサラロン地区 9 軒	2,244,571 kip	502,857 kip	1,741,714 kip

(約 28,214 円)

(約 6,321 円)

(約 20,653 円)

○主な販売先、販売品目

- 野菜マーケット(直売)、郡市場の店、レストラン
- ワケギ、キュウリ、サラダ菜、空心菜、マスタード、ナス、オクラ

○販売促進のための工夫

- 郡内各所に直売所の告知ポスターを掲示
- 市場流通の少ない野菜(オクラ、ダイコン)を生産
(オクラは試食コーナーを設置し、効能ポスターも掲示)
- 野菜は「長持ちする」と評判が良く、固定客も増えている。



セーサラロン地区農家による
野菜マーケット(直売)

2. ソンナブリ郡ノンブアルアン地区

販売実績(1 世帯平均)	販売総額(6-9 月)	生産コスト	利益
対象農家:ノンブアルアン地区 7 軒	1,787,429 kip	144,429 kip	1,643,000 kip

(約 22,468 円)

(約 1,815 円)

(約 20,653 円)

○主な販売先、販売品目

- 村および郡の市場、買い付け業者
- ワケギ、サラダ菜、コリアンダー、チンゲン菜、トウガラシ、ナス

○販売促進のための工夫

- 市場流通の少ない野菜(ズッキーニ)に挑戦
- 村内で直売市の開催(週 1 回)
- 各農家が収穫した野菜を 1 人がまとめて市場へ出荷
- 郡市場への営業訪問



同地区でも屋根掛け栽培を開始

<屋根掛け栽培の試験的实施>

プロジェクトでは、雨季でも野菜栽培ができるよう、希望する農家に屋根の材料として使用するビニールシートを貸与しています。

通常、野菜は雨季に流通量が減り、価格が上がるため、この時期に屋根で雨をよけて栽培することで、高値で野菜を販売することが狙いです。ビニールシートの貸与を受けた農家の収益の一部は、材料費として回収され、農家グループの基金として更なる農業投資に使われる予定です。



資材となる支柱の調達と
設置は農家自らが行う

3. パランサイ郡パノムサイ地区

販売実績(1世帯平均)	販売総額(6-9月)	生産コスト	利益
対象農家:パノムサイ地区6軒	2,332,333 kip	425,750 kip	1,906,583 kip
	(約 29,317 円)	(約 5,352 円)	(約 23,966 円)



安全野菜を売る農家の目印として
市場では共通のキャップを着用

○主な販売先、販売品目

- 郡の市場、買い付け業者
- ワケギ、コリアンダー、サラダ菜、菜の花、オクラ

○販売促進のための工夫

- 安全野菜の認知度向上
(チラシ、生産農家のユニフォーム、試食サンプル提供)
- 注文の増加に生産が追いつかない状況のため、栽培計画の調整による供給体制の強化を検討
- 郡市場への営業訪問

4. カイツン・ポムウィハーン郡ポンシム地区

○主な販売先、販売品目

- サバナケット市場内の直売所、市内レストラン、
買い付け業者
- 野菜全般

○販売促進のための工夫

- 大口顧客やレストラン等の安定した顧客の確保
- 供給体制強化のため他地区と連携したサプライ
ネットワーク構築の試み



移転して広がった市内のポンシム農家直売所

顧客からの声

これまでサバナケット市内で手に入らなかったズッキーニなどの野菜が仕入れられるのは嬉しいことです。農家が今後も生産し、定期的に販売されるのなら積極的に購入したいと思っています。当レストランでは、外国人常連客からのパーティ料理の大きな注文を受けることなどもありますし、フランス料理に使える野菜の調達は私共にとって非常に重要だと言えます。

ブアワン・アットウィサイさん／市内フランス料理店オーナー



商工局職員より

サバナケット県商工局は、プロジェクトの一員として顧客ニーズの開拓、野菜の販促、これから市場で求められそうな新たな商品作物の発掘に取り組んでいます。新たに展開した、オクラ、ダイコン、ズッキーニは、次第に市場でのニーズが高まっていますが、実際の需要に対して農家側の供給が追いついていない状況です。必要な時に必要な量を生産・供給していくために、どのように農家が生産技術を向上し、チームで取り組んでいけるかが今後の課題だと思います。

ジャルーンポンさん／県商工局中小企業・商業課職員



次号予告 雨季の稲作の活動と収量について報告します。